

令和5年度第75回卒業証書授与式【令和6年3月8日視聴覚室】



開式の言葉



卒業生代表の言葉

『遠い地平線がきえて、深々とした夜の暗闇に心を休める
とき、遙か雲海の上をながれる気流は、たゆまない宇宙
のいとなみをつけています。

満天の星をいただく、はてしない光の海を豊かに流れゆく
風に心を開けば、煌めく星座の物語もきこえてくる夜の
しじまのなんと冗舌なことでしょうか。

光と影の境に消えていった遙か地平線も臉に浮かんでまい
ります……。』

深夜0時に始まるジェットストリームというラジオ番組
を知っていますか。

フランス語が心地よく鼓膜を震わせセヌ河の畔を眺めた
あの時

太陽の光が砂ぼこりにまじりながら喧騒の街を包んだカイロ
摩天楼の谷間をビジネスマンが通り過ぎた ニューヨーク
そして、紛争の谷間で悲痛な想いのなかに喘ぎ、泣き叫で
いる子供たち……。

世界中が皆さんを待っています。

遠い国を夢見た……あのとき。

皆さんの時代は、夢みる時代ではありません
すべての人の幸せのために、世界の架け橋となっていく
”そんな皆さんを世界中が待っています”

『夜間飛行のジェット機の翼に点滅するランプは、遠ざる
につれ次第に星のまばたきと区別がつかなくなってまい
ります。お送りいたしますこの音楽が貴方の心に美しく
とけこんでいきますように……。』 と終わります。

皆さんの夢が大きく叶いますよう、記念品を送り卒業
のお祝いを申し上げます。

令和6年3月のよき日に 定時制を支援する会



在校生の送る言葉

**第75回卒業生3名はスーツ姿の
内に今迄の努力を噛み締めながら
人生の大きな節目を迎えました。
進学のみち、就職のみちを歩み始める
3名の卒業生に、定時制を支援する会
の皆様からのパーカーのボール
ペンと花束を右記のメッセージを添え
送らせて頂きました。**

令和6年度入学式【4月9日】

令和6年の新入生3名は、校長先生をはじめ先生方の
温かい眼差しに包まれる中、入学式がスタートしました。

校長先生の式辞では学ぶことの大切さ、そして定時制
生活を通して学んで欲しい事柄の話がありました。

新入生代表が力強く4年間の意気込みを読みあげて
閉式となりました。

4年後、3名の全員が卒業することを願うばかりです。



校長先生の式辞

★令和6年支援する会総会 開催のお知らせ
5月25日 土曜日 18時～ すしかつ(東町)

出席される方は下記の担当者までご連絡ください。

笠原:090-1103-2248

齋藤:090-7820-2514